

令和7年度 第2回釜石市立平田公民館運営審議会開催結果

- 1 日 時 令和8年2月18日(水) 午後2時～午後3時20分
- 2 場 所 平田集会所 1階 小会議室
- 3 出席委員 7名
中川崇司委員長、佐々木淳子副委員長
福田博委員、布田貢委員、小松美香委員、高澤友子委員、久保修一委員
- 4 欠席委員 0名
- 5 事務局等 3名
まちづくり課：小池幸一主査
平田公民館：樋岡悦子公民館長、高橋秀行係長
- 6 傍聴者 なし
- 7 結 果
- ・布田貢委員に対し委員委嘱状を交付した。任期は令和8年4月30日まで。
 - ・樋岡公民館長から出席委員が定足数を満たしていることを告げ、会議の開会を宣言した。
 - ・佐藤まちづくり課長欠席のため、審議会の開催にあたっての挨拶を省略。公民館長から出席委員及び事務局が紹介された。
 - ・公民館規則第9条第1項に基づき中川委員長が議長を務め、令和7年度釜石市立平田公民館運営報告及び令和8年度釜石市立平田公民館事業計画の概要を議題として事務局から説明された。資料説明の後、出席委員と質疑応答を行い、議題については全て了承された。
 - ・公民館長から閉会を宣言し、審議会を終了した。

○委員の主な発言等

<令和7年度釜石市立平田公民館運営報告について>

- 〔意見〕 各事業についての実施内容や参加人数等の報告があったが、人を集めて事業をやるというのは大変なことだと思う。本当に職員の方々おつかれさまでした。
- 〔意見〕 白山小学校と平田小学校は、令和9年4月の統合に向けて来年度も取り組んでいく形だが、公民館事業や地域の活動と学校が協力して、お互いのいいところを取り合せてやっていると良いと思う。
- 〔意見〕 釜石湾漁協平田女性部が取り組んできた魚食普及活動では初めて、中学2年生を対象とした調理教室を大平中学校で開催できた。開催にあたり支援頂いた公民館に感謝します。
- 〔意見〕 コロナウイルス感染対策が始まって以来、高齢者施設の中での世代間交流会等がまだなかなか出来ていない。
- 〔質問〕 世代間交流事業のおやこのアソビバに参加者がいなかったようだが。
- 〔事務局〕 外で遊べない時期に、子供が思い切り体を動かして遊べるように1月に開催したが、他団体等で企画した同じような施設・イベントと競合したことで参加者がいなかったと思われる。子育て世代が減少してきている影響も考えられる。
- 〔意見〕 昔であれば子供が山へ行っただりすることもあった。熊の出没など難しい状況

ではあるが、子育て支援事業に外遊びをもっと取り入れてみてはどうか。

〔意見〕 世代間交流事業のおやこのアソビバは、平田子ども園の園開放を利用して、園庭を使った外遊びを通じて幅広く世代間交流するのもいいと思う。

〔意見〕 各地区で定期的に行っている健康教室は、ながく続けていくことが大事だと思う。

<和8年度釜石市立平田公民館事業計画の概要について>

〔意見〕 公民館で行っているリサイクル本の貸し出し等についても、公民館事業に位置付けて取り組み、かまいし本のまちプロジェクトを推進して頂きたい。

<その他> なし